

難易度
中級

3日間

情報分析手法

～分析のデザインと考え方、特許マップ作成演習と戦略分析～

※本講座は座学研修です。講師によるPC操作のデモがあります。

講師	野崎 篤志 氏	株式会社イーパテント 代表取締役社長 知財情報コンサルタント	
日時	2025年10月16日(木), 17日(金), 22日(水) 各日13:30~16:30		

事業戦略や商品開発・R&D戦略立案に有用な知財情報分析（主に特許）の基礎およびMS Excelを使った分析テクニックや生成AIの活用方法について、演習を通じて学ぶ講座です。1日目は分析設計・デザインや生成AIを利用した各種情報収集・仮説立案、MS Excelを使った特許マップ作成を学びます。2日目は新規事業開発を例に実践的な分析テクニックを習得します。2日目から3日目の間に受講者の方に任意で簡易分析レポートを作成いただき、3日目はその簡易分析レポートの講評や、情報分析を組織に定着させるためのポイントについて解説します（本講座ではMS Excelの基本操作については解説しません。生成AIとしてはChatGPT・Gemini・NotebookLMを利用する予定ですー無料版で問題なしー）。

【解説内容】（予定）

● 1日目－知財情報分析の基礎－

- －各種戦略策定に役立てるための知財情報分析・特許マップの基礎
- －情報分析のワークフロー（分析設計・デザイン、分析結果の解釈、戦略策定などー生成AI活用含むー）
- －MS Excelを用いた知財情報分析の基本テクニック（関数、ピボットテーブルなど）

*データはJ-PlatPatを使用

● 2日目－実践的な分析テクニックと可視化方法－

- －特許情報を活用した新規事業開発と事例
- －新規事業開発をテーマにした特許情報分析および可視化テクニック（出願ポジショニングマップ®など）
- －SDGs・社会課題へ取り組む際の特許情報活用の考え方

*データは講師が準備の上、配布（商用データベース）

（3日目までに簡易分析レポート作成し提出：任意）

● 3日目（まとめ）

- －簡易分析レポートの解説・質疑応答
- 分析軸、分析・可視化方法（生成AI活用含む）
- 特許以外の情報収集・活用（生成AI活用含む）
- －組織に知財情報分析を定着させるための考え方
- －まとめ・質疑応答

*開示可能な受講者（匿名）の簡易分析レポートを例に解説

*簡易分析レポート提出者全員へは後日講師からコメントをフィードバック

テキストはPDF、データはExcelで共有させていただきます

◇企業や大学・研究開発機関、法律・特許事務所にて、先行技術調査等の特許調査の実務経験 2～5年の方々または「情報検索実務」を受講された方々に最適な講座です。



LIVE



ライブ配信だからその場で講師に質問可能 & アーカイブ配信も実施（各講義翌日から2週間）

・聞き逃しても安心！期間内はなんどでも。

・再生速度を変更可能！